

飼料用米を活かす

参加無料

日本型循環畜産 実践交流集会

「飼料用米」からはじまる、
新しい農業の可能性を
一緒に考えてみませんか？

■日時：平成22年3月12日（金） 11時～17時

■内容：

第1部：飼料用米の取組展示会（11時～13時）

第2部：シンポジウム（13時～17時）

お肉や卵、牛乳
の食べ比べも！

■場所：江東区文化センターホール

東京都江東区東陽4-11-3
地下鉄東西線東陽町駅下車北へ徒歩5分
（江東区役所隣）、TEL03-3644-8111

■主 催：日本草地畜産種子協会
■協 力：超多収穫米普及連絡会
■後 援：農 林 水 産 省



第1部 飼料用米取組成果展示会（11時～13時）

- 飼料用米を使った畜産物の食べ比べ
- 飼料用米の取組展示 等

第2部 シンポジウム（13時～17時）

基調講演

「飼料用米を活かす日本型循環畜産が日本の農業を再生させる」
東京農業大学准教授 信岡 誠治 氏

実践報告

- 多収飼料用米栽培農家 矢野 匡則 氏
- 飼料用米給与畜産農家 鈴木 明久 氏
- 昭和産業株式会社 飼料畜産部レイヤーチーム 多田井 友輝 氏
- 京都生活協同組合 産直・地産地消担当 福永 晋介 氏

パネルディスカッション

【パネラー】（上記講演者・報告者に加え）

- 農林水産省 山田 正彦 副大臣
- 全国消費者団体連絡会事務局長 阿南 久 氏
- 日本鶏卵生産者協会 飼料米委員 石澤 直士 氏

【コーディネーター】

- 日本草地畜産種子協会会長 信國卓史 氏

参加申し込み書（03-3251-6507へFAXしてください）

3月5日（金）必着でお願いします。

必要事項を記入の上、（社）日本草地畜産種子協会までFAX又は郵送にてお送りください。

日本草地畜産種子協会：FAX：03-3251-6507、TEL：03-3251-6501

〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町8番地 アセンド神田紺屋町ビル4階

| 所 | 属 | お名前 | お電話番号 |
|---|---|-----|-------|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |